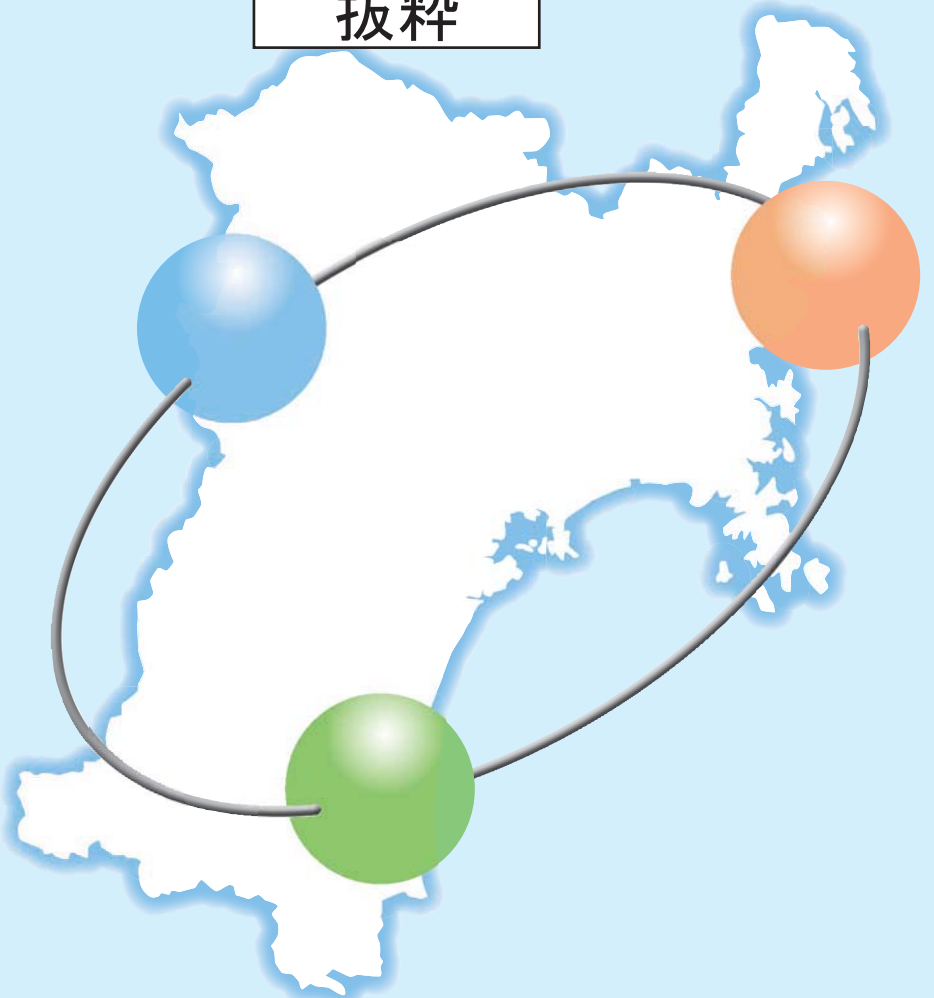




宮城の将来ビジョン

富県共創! 活力とやすらぎの邦づくり^{くに}

抜粋



2007年-2020年
(2017年3月 改定)
宮城県

第4章

宮城の未来をつくる33の取組

県政運営の理念である「富県共創！ 活力とやすらぎの邦づくり」を実現するため、3つの政策推進の基本方向に沿って、宮城の未来をつくる33の取組を行います。

富県宮城の実現 ～県内総生産10兆円への挑戦～

- ① 育成・誘致による県内製造業の集積促進
- ② 観光資源、知的資産を活用した商業・サービス産業の強化
- ③ 地域経済を支える農林水産業の競争力強化
- ④ アジアに開かれた広域経済圏の形成
- ⑤ 産業競争力の強化に向けた条件整備

安心と活力に満ちた 地域社会づくり

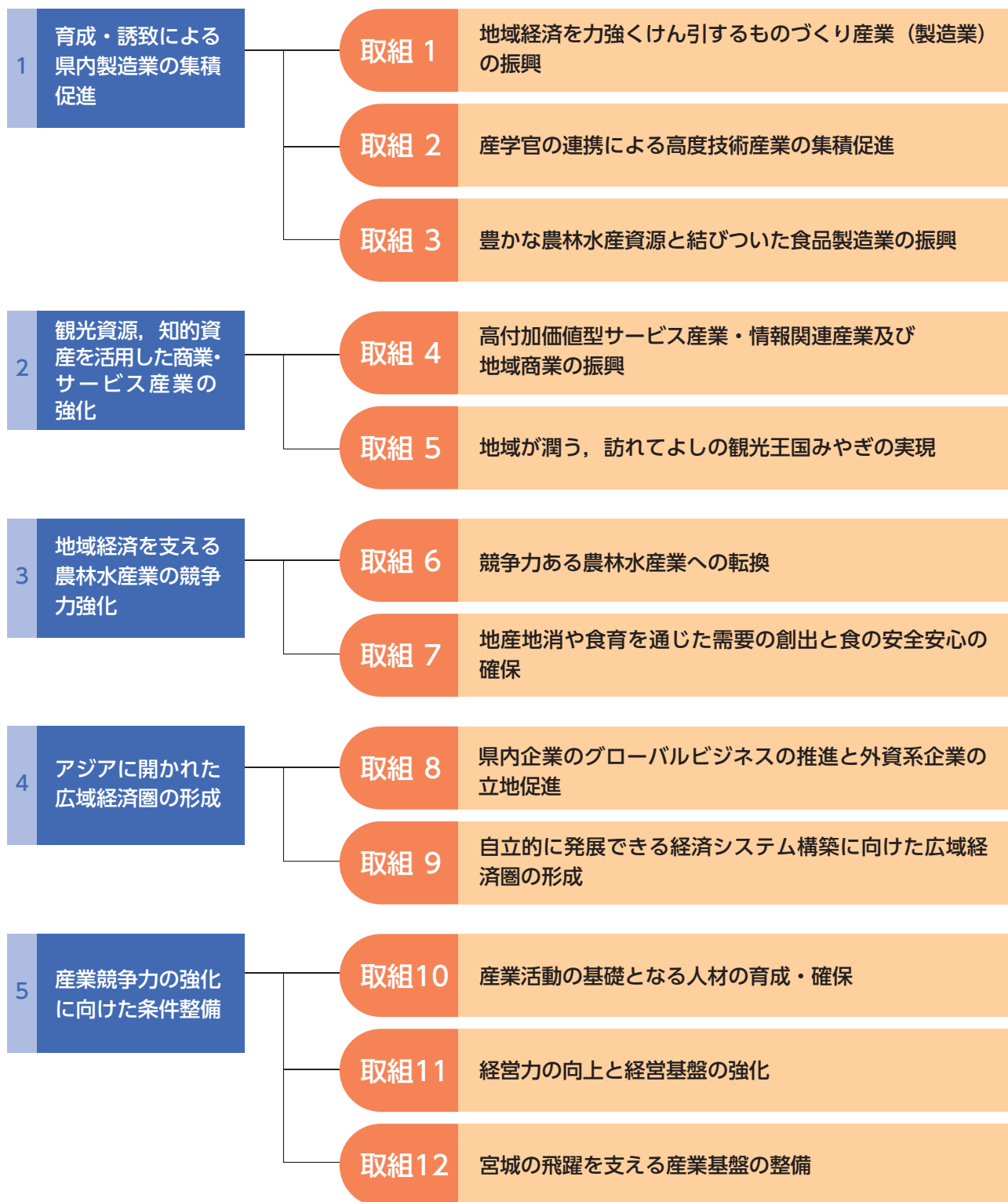
- ① 子どもを生き育てやすい環境づくり
- ② 将来の宮城を担う子どもの教育環境づくり
- ③ 生涯現役で安心して暮らせる社会の構築
- ④ コンパクトで機能的なまちづくりと地域生活の充実
- ⑤ だれもが安全に、尊重し合いながら暮らせる環境づくり

富県共創！
活力とやすらぎの邦づくり

人と自然が調和した 美しく安全な県土づくり

- ① 経済・社会の持続的発展と環境保全の両立
- ② 豊かな自然環境、生活環境の保全
- ③ 住民参画型の社会資本整備や良好な景観の形成
- ④ 巨大地震など大規模災害による被害を最小限にする県土づくり

第1節 富県宮城の実現～県内総生産10兆円への挑戦～



5 産業競争力の強化に向けた条件整備

取組 10

産業活動の基礎となる人材の育成・確保

【目指す宮城の姿】

- 産業活動において新たな付加価値を生み出すビジネスモデルを企画立案する人材，その実践を支える人材，さらには，新たな分野へ挑戦する経営や，そのための技術革新を担う人材の育成・定着が進んでいます。
- 職業に関する高い意識や勤労意欲を持つ就労者や学生，起業意欲のある人材が増えています。
- ものづくりを担う人材育成が進み，県内製造業の技術革新を支える中核的な人材が安定的に確保されるとともに，世代交代が円滑に進み，技術が継承されています。



【その実現のために県として行う取組の方向】

- ◇ 社会情勢の変化やグローバル化に対応し，ビジネスチャンスを的確にとらえ，宮城県経済をけん引する次代のリーダーや起業家的人材，地域イノベーション人材の育成と定着促進
- ◇ 企業の競争力向上に資するプロフェッショナル人材に対するニーズの掘り起こしや県内企業への還流
- ◇ 地域商業におけるまちづくりと連携した地域の活性化につながる商店街づくりに向け，安定した経営ができる人材の育成支援
- ◇ 就業者の減少や高齢化に備えた将来のみやぎの建設産業を担う人材の確保・育成
- ◇ 社会情勢の変化に対応し，地域をけん引するリーダーとなる次代の農林水産業を担う人材・後継者の育成確保の推進
- ◇ 水産加工業など沿岸部を中心に人手不足が深刻化している状況を踏まえた潜在的な求職ニーズの掘り起こしや求人企業とのマッチングなどの強化
- ◇ みやぎ産業人材育成プラットフォームなど，産学官の連携による学校と地域企業が一体となった産業・復興を担う人材の育成推進
- ◇ 子どもたちや若者の発達段階に応じた勤労観や職業観を醸成し，早期離職の抑制や県内就職率の向上に向けて産学官が連携したキャリア教育や志教育の推進
- ◇ 働く意欲のある若者や女性，高齢者の個々のキャリアに応じた就業・雇用環境の整備や能力開発の促進と，女性の活躍促進に取り組んでいる企業における社会的評価の獲得に向けた普及啓発の推進
- ◇ 宮城県の基幹産業である製造業の発展を担うものづくり人材の育成体制の構築

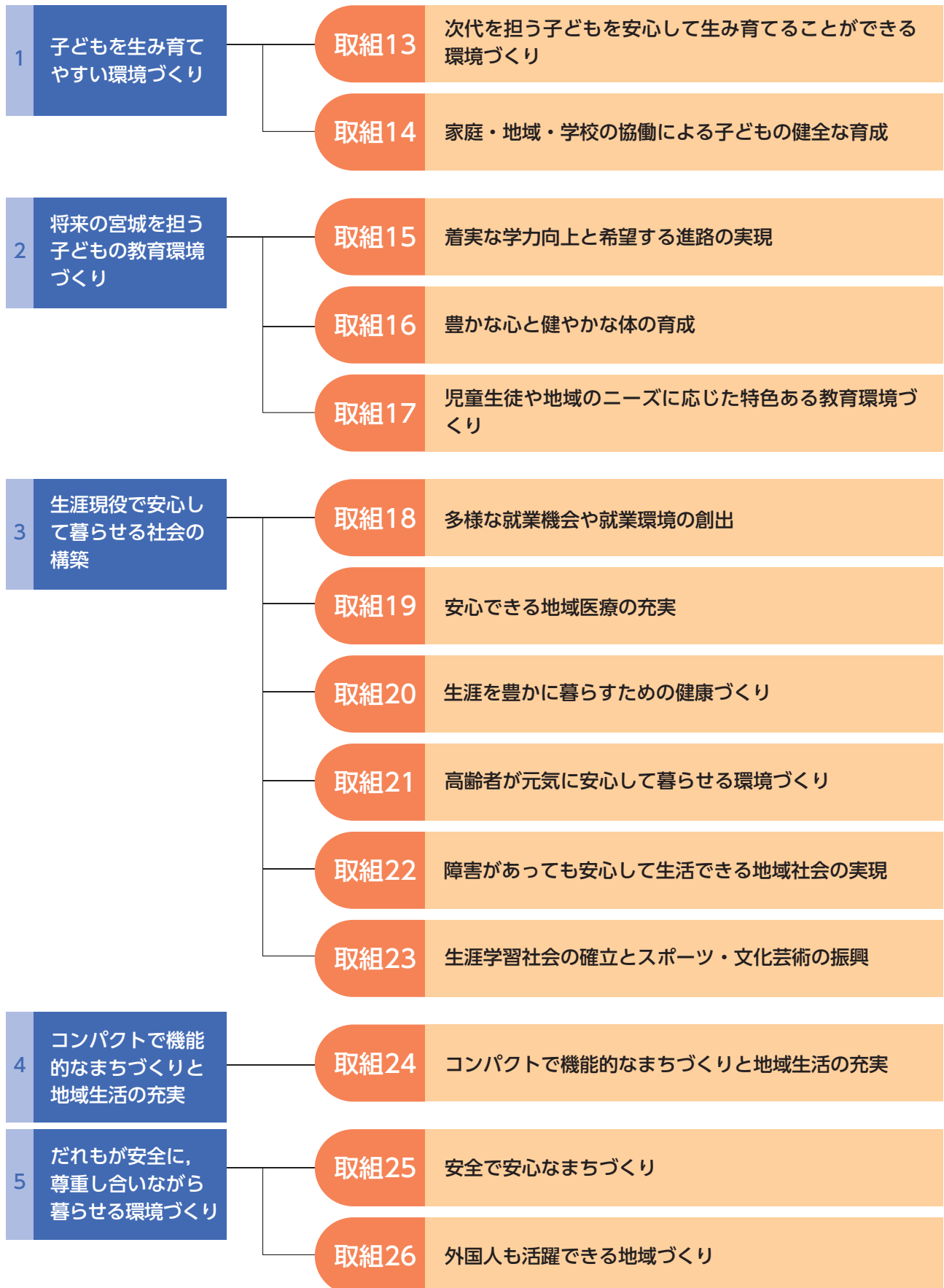
※プロフェッショナル人材＝新たな商品・サービスの開発，その販路開拓や，個々のサービスの生産性向上などの取組を通じて，企業の成長戦略を具現化していく人材。

※みやぎ産業人材育成プラットフォーム＝地域産業の中核的な人材を育成するため，産学官の人材育成関係機関等を構成員として設置された連携組織。

※キャリア教育＝望ましい職業観や勤労観を身に付けさせ，自己の個性を理解し，主体的に進路を選択する能力・態度を育てる教育のこと。

※志教育＝小・中・高等学校の全時期を通じて，人や社会と関わる中で社会性や勤労観を養い，集団や社会の中で果たすべき自己の役割を考えさせながら，将来の社会人としてのより良い生き方を主体的に求めるよう促していく教育のこと。

第2節 安心と活力に満ちた地域社会づくり



取組 17

児童生徒や地域のニーズに応じた特色ある教育環境づくり

【目指す宮城の姿】

- 児童生徒や保護者・地域のニーズ，社会情勢に対応した多様な児童生徒の学習意欲に応える学校教育が着実に展開されています。
- それぞれの学校が保護者や地域住民などの理解や協力を得ながら，その地域の特色に応じた教育を主体的に行っています。
- 障害のある児童生徒一人ひとりの教育的ニーズに応じた適切な指導や必要な支援を行う特別支援教育が展開されており，子どもが意欲的に楽しく学んでいます。
- 多様な個性を尊重し，互いに認め合う態度がはぐくまれ，子どもたち一人ひとりの力を最大限に伸ばす教育が展開されています。
- 意欲と能力にあふれる教員が多様な教育課題に的確に対応して質の高い教育を提供しており，魅力あふれる学校づくりを積極的に進めています。
- 安全で快適な学習環境が整備され，児童生徒が安心して学校生活を送っています。



【その実現のために県として行う取組の方向】

- ◇ 少人数学級や少人数指導など，児童生徒の実情に応じたきめ細かな教育活動の充実
- ◇ 県立高校の再編整備や入学者選抜制度改善などの推進による，時代のニーズや教育環境の変化，生徒の多様化・個性化などに応じた魅力ある学校づくりの推進
- ◇ 学校の自主性・主体性を生かした学校運営の支援や学校評価の充実，地域の人材の積極的な活用やコミュニティ・スクールの促進などによる地域に開かれた魅力ある学校づくりの推進
- ◇ 障害の有無にかかわらず地域の小・中学校で共に学ぶことのできる学習システムづくりなどの特別支援教育の充実
- ◇ 一人ひとりの特性に応じた適切な配慮や支援など，多様な個性が生かされる教育の推進
- ◇ 優秀な教員の確保と，教員の資質能力の総合的な向上・学校活性化を図るための適切な人事評価や教員研修等の充実
- ◇ 学校の耐震化など，安全で快適な教育施設の整備の推進

※コミュニティ・スクール=学校と保護者や地域がともに知恵を出し合い，学校運営に意見を反映させることで，協働しながら子どもたちの豊かな成長を支え，「地域とともにある学校づくり」を進める仕組み。